

ローターアクト委員会 活動方針

次期ローターアクト委員会

委員長 渡辺 浩子

(福島 21RC)

委員長 佐藤 正治

(喜多方 RAC)

2020年より、ローターアクターが国際ロータリーの構成員となり、2022年7月からはRIへ会費支払いが始まり、これまであった会員の年齢制限がなくなる等、ローターアクトクラブの立ち位置が大きく変化しております。

大きな点をまとめると以下です。

- ① ローターアクトはRIの「プログラム」から「クラブ」の位置づけに
- ② 人頭分担金の支払い（学生5ドル・社会人8ドル）
- ③ 年齢制限の撤廃（各クラブで設定が可能）
- ④ グローバル補助金に参加可能（要件あり）
- ⑤ すべての地区委員会にローターアクターが加わるのを推奨

これをふまえて、次年度は「スタートアップ&ステップアップ」の年にします。

これまでの以下の主な活動

- ★スポンサークラブへの協力・協働
- ★地区内外ローターアクトクラブとの協働
- ★ライラなど地区行事への参加
- ★地区内外ローターアクターとの活動&交流

加えて、ローターアクターの若いパワーとネットワークを活かすべく、スポンサークラブのみならず全クラブにローターアクターとのコラボプロジェクトや協力を呼び掛けていきます。

そのために

- ① ローターアクターへ「ロータリー」を学ぶ機会の創出
- ② ロータリアンが「ローターアクト」を学ぶ機会の創出
- ③ 相互理解のための交流やロータリークラブへのメーキャップや卓話
- ④ グローバル補助金などの財団プログラムの理解
- ⑤ 新プロジェクトプランニングワークショップ・セミナー等を企画します。

最優先するのは、ローターアクターとの対話でありコミュニケーションです。
共に「ENJOY! ROTARY!」の精神を分かち合いながら活動して参ります。